

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和03年01月27日(水)

事務事業		ごみ処理事業		担当課	環境衛生課	担当係	業務係	管理番号	3911	
第2次総合計画				事業区分	■ 自治事務	□ 法定受託事務	対象拡大	有	□	
							サービス拡充	有	□	
	行計 政画 分施 野策 別名	大項目	200004	安心とやすらぎを感じられるまち（暮らし・環境）	根拠法令 個別計画 等	大里広域市町村圏組合規定 廃棄物の処理及び清掃に関する法律 深谷市廃棄物の処理及び再利用に関する条例				
		中項目	200003	人と自然にやさしいまちづくり						
	小項目	200002	環境衛生の推進							
事業概要		経費の軽減を図るために二市一町で構成する大里広域市町村圏組合による可燃ごみ及び不燃ごみの処理に伴う負担金の支出及び調整事務。 一般家庭から排出される、ごみの収集運搬業務については市が委託した民間業者により収集運搬を行っている。								
目的 ※何のために		経費の削減を図るために、共同で事務処理を行う。 市民の生活から排出される燃やせるごみや資源物等を効率的に収集し、公衆衛生の向上を図る。								
対象 ※誰・何を対象に		市民から排出される一般廃棄物。								
手段 ※どのように		深谷市・熊谷市・寄居町で構成する大里広域市町村圏組合で可燃ごみ及び不燃ごみの処理施設を運営する。 市が民間業者に収集運搬を委託する。								
成果 ※何を求めるか		大里広域市町村圏組合で共同処理することにより、経費の軽減を図る。 効率的な収集業務を図る。								
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 市職員 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO 民間団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他（大里広域市町村圏）								
事務事業を構成する 予算事業		会計区分	款	項	目	細事業名	前年度決算額（円）			
		一般会計	04	衛生費	02	清掃費	01	清掃総務費	大里広域市町村圏組合負担金（清掃）	1,040,090,669
		一般会計	04	衛生費	02	清掃費	02	塵芥処理費	ごみ収集委託事業	418,964,840
			00		00		00			0
			00		00		00			0
			00		00		00			0
本事業の 主な業務		・ 大里広域市町村圏組合の清掃事務の調整					・			
		・ 大里広域市町村圏組合負担金の支出					・			
		・ ごみ収集業務委託					・			
		・					・			
		・					・			
		・					・			

2. 事業費（投入コスト）

単位：円

区 分	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	
年度別計画						
事業費	予算（現額）	1,454,418,000	1,518,274,000	1,459,085,000	1,696,014,000	1,976,473,000
	決算額	1,454,416,178	1,518,271,996	1,459,055,509	0	0
財源内訳	国支出金	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	他特定財源	182,100,000	163,000,000	182,100,000	182,100,000	182,100,000
	一般財源	1,272,316,178	1,355,271,996	1,276,955,509	1,513,914,000	1,794,373,000
人件費	従事職員数(人)	0.60	0.60	0.60	0.60	0.60
	人件費相当試算 ※1	4,667,400	4,669,200	4,716,600	4,888,800	4,888,800
		0	0	0	0	0
	（総事業費試算）	1,459,083,578	1,522,941,196	1,463,772,109	1,700,902,800	1,981,361,800

※1 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

事務事業評価表

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	ごみ処理事業	担当課	環境衛生課	担当係	業務係	管理番号	3911
<div>■ ① 現状のまま継続 □ ② 見直して継続 □ ③ 拡充・重点化（コスト投入） □ ④ 目的達成による終了 □ ⑤ 廃止を検討</div> <div>□ 委託化等の検討 □ 成果向上のための改善 □ 効率化のための改善 □ 事業規模の縮小 □ 他の事務事業と統合</div>			評価の内容説明 ごみの焼却処理については、圏域内の共同事務として大里広域市町村圏組合にて実施されている。組合で実施した焼却施設の長寿命化工事も平成30年度に完了し、現在は安定した処理が行われている。ごみ収集委託については、現在契約している5年間の継続契約が令和3年度に完了するため、事業を継続的に契約を実施する必要がある。				
上記を実施するための具体的な取り組み内容は？			評価者	課長 富田 勝			

7. 改善改革プランと今後の課題

改善・改革案	特になし
--------	------

8. 今後の課題（年度別計画等により実施する取り組み等）

今後の課題	令和2年度に次期一般廃棄物収集運搬業務委託の5年間の債務負担行為の補正予算要求 大里広域市町村圏組合が計画を進めている次期清掃施設の建設
-------	---

9. 評価指標グラフ

